

この概要は、令和6年3月26日に開催した令和5年度第3回茅ヶ崎市文化財保護審議会の速報として作成したものです。

詳細については、令和6年5月9日までに公表する予定の会議録でご確認ください。

(会議の概要)

## 令和5年度第3回茅ヶ崎市文化財保護審議会 概要

日時：令和6年3月26日(火) 9時30分から10時40分まで

場所：茅ヶ崎市役所分庁舎5階 特別会議室

出席委員：近藤会長、緒方委員、田尾委員、宮瀧委員

出席職員：【教育推進部】村上部長

【社会教育課】伊勢田課長、八幡課長補佐、大元主査、加藤副主査、  
三戸副主査、田中主任、金馬主事、齋藤主事、風間主事

【博物館】須藤館長、小松館長補佐

傍聴者：なし

## 議題

1 市指定史跡・天然記念物「鶴嶺八幡宮参道及び松並木」に係る現状変更について（報告）

事務局より、資料に基づき、事業者から工事計画の変更連絡があったが史跡への影響範囲が減少したため当初申請のとおり取り扱うことを説明した。

出席委員より、資料の記載方法について意見をいただいた。

2 鶴嶺八幡宮横参道整備事業について（報告）

事務局より、資料に基づき、地域からの要望を受け市として道路整備を検討することとなったため、来年度試掘を行うことを説明した。

出席委員より、五味委員の知見を得るべき、文化財を財産として保全、保護するよう、市民の理解を促進する取り組みが必要である旨の意見をいただいた。

3 国登録有形文化財「藤間家主屋」及び市指定史跡「藤間家（近世商家）屋敷跡」の今後について（報告）

事務局より、資料に基づき、藤間家の概要、保存活用事業のスケジュール等について説明した。

出席委員より、ガイダンス・情報コーナーが設置されている道の駅との連携や、クラウドファンディングの活用について意見をいただいた。